



## 中川に歓声上がる

— 中川網船祭 —



4月8日(日)、中川の大瀬地区を中心として、中川投網保存会主催、中川遊船組合協賛による網船祭りが行われました。

遊船の伝統を守り、中川の浄化を推進する目的で発足して、今回で20周年を迎え、神主の祈とう、鯉の放流が厳かに行われました。引き続き、15隻の船が200名余りを乗せ、上下流に散り、りっぱに成長した鯉等が次々に引き上げられるたびにあちこちから歓声を上げていました。

## 第一期生のスタート

— 八潮南高等学校開校・入学式 —



4月10日(火)、八潮第二小学校体育館で、埼玉県立八潮南高等学校の開校・入学式が行なわれました。

今年度入学者数は、普通科91名、商業科184名でした。初代ということもあり、師弟共々が胸に志しを持ち、名前を呼び上げる担任の先生の声、応える生徒の返事に力がこもっているように見えました。

## 緑に囲まれた学舎

— 環境緑化コンクール入賞 —



4月16日(月)、埼玉銀行浦和支店で八潮中学校が、昭和58年度学校環境緑化コンクール(中学校の部)で優良校として、埼玉県産業教育振興会と埼玉県郷土緑化推進委員会より表彰されました。

これは、花壇造りや植樹など、各クラス的美化委員が中心となった生徒の管理、活動が、審査の結果優良と認められたものです。



今月は、「木彫り同好会」の紹介です。  
同会は、今年の1月25日から3月14日までの期間で開催された市民教室をそのまま同好会として継続したものです。会員は、その時に教室に参加した人たちが、8名で構成されています。5月から10名



“目標を持ってコツコツと、”



賞状を手に中島由規くん

## 中島くん見事優勝 (小学2年個人戦の部)

第15回埼玉県下道場

対抗柔道選手権大会

今月は、4月8日(日)、川口市立体育武道センターで開催された柔道大会で、八潮市の学童として初めて優勝の栄冠に輝いた中島君(関道場)を取材しました。



今大会の小学生2年の部は、県下各郡市代表33名が参加して行われました。その中で中島君は小柄ながらも、日頃の鍛練の成果を十分に発揮し、決勝戦を見事一本勝ちで、優勝を飾りました。

優勝した感想は——  
うれしかった。練習は楽しいけど、試合はきつかった。

(中島君)

—— これからの抱負は——  
ずっと続けたい。(中島君)

これを弾みにして、八潮市の子供たちが、いっそう練習に励んでもらえればいいと思います。

(関師範)

腕白で小柄なあの子が、一年たらずの練習で、初めての公式戦ということで心配でした。でも試合になると目を三角にするほど真剣なので驚きました。これからもずっと続けてほしいですね。(お母さん)

## 祈願の儀式

— 蛇ねじり —

4月20日(金)、鶴ヶ宮根上・下久伊豆神社の境内で、「蛇ねじり」が行われました。  
この行事はこの地区で古くから行われているもので、大勢の氏子たちが完成した蛇を村境の木まで運び、掛けた蛇に悪疫の侵入防止を祈りました。



## 事故の撲滅を目指す

— 予防接種研修会 —

4月20日(金)、市立保健センターで、(社団法人)北里研究所の